

東京医療保健大学 女子バスケットボール部

林 真帆選手、松本 新湖選手が

「FIBA U19 女子ワールドカップ」日本代表選手に選出

2021年8月7日～8月15日@ハンガリー・デブレツェン

学校法人 青葉学園が運営する東京医療保健大学(本部：東京都品川区、理事長：田村哲夫、学長：亀山周二、以下「本学」)の女子バスケットボール部に所属する林 真帆選手、松本 新湖選手が「FIBA U19 女子ワールドカップ」日本代表選手に選出されました。

2006年に創部した本学の女子バスケットボール部は、2017年から4年連続で全日本大学バスケットボール選手権(インカレ)で優勝を果たすなど躍進を遂げています。

今回の「FIBA U19 女子ワールドカップ」に出場する選手のうち、東京医療保健大学からは、2名が選出されました。林選手(2年生)は、本年開催された「第55回関東大学女子バスケットボール選手権大会」で3ポイント王を受賞しているほか、2020年にシカゴで開催された「バスケットボール・ウィズアウト・ボーダーズグローバルキャンプ」にて世界各国24名の選手のうち、日本から唯一参加するなど活躍をしています。松本選手(1年生)は、高校時代、林選手と同じく強豪・岐阜女子高校で健闘し、本学に入学してからも注目を集めている選手です。2人を含む日本代表の活躍に期待がかかります。

■ 2021年FIBA女子ワールドカップ概要

期間：2021年8月7日(土)～8月15日(日)

会場：ハンガリー・デブレツェン

■ 出場選手プロフィール

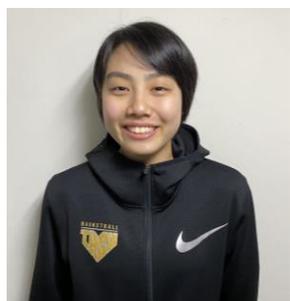


● 林 真帆(はやし まほ)選手(医療保健学部 医療情報学科 2年生)

2002年生まれ、神奈川県出身 ポジション:シューティングガード

「第55回関東大学女子バスケットボール選手権大会」で3ポイント王を受賞。また、2020年にシカゴで開催されたバスケットボール・ウィズアウト・ボーダーズグローバルキャンプにて世界各国24名の選手のうち、日本から唯一参加。

コメント：U19ワールドカップでは自分の持ち味であるスリーポイントシュートでチームの目標であるメダル獲得に貢献したいと思います。ご声援のほど、よろしくお願い致します。



● 松本 新湖(まつもと にこ)選手(医療保健学部 医療情報学科 1年生)

2002年生まれ、三重県出身 ポジション:シューティングガード

林選手と同じく強豪・岐阜女子高校で活躍。高校2年次には、インターハイ、ウインターカップ準優勝。高校3年次はウインターカップベスト8。本学に入学してからも注目を集めている選手。

コメント：自分らしくエネルギーにプレーしチームに貢献したいと思います。メダル獲得できるよう精一杯頑張りますので、応援よろしくお願い致します。

【東京医療保健大学とは】

理事長	: 田村哲夫
学長	: 亀山周二
設立年度	: 2005年
本部	: 東京都品川区東五反田
キャンパス	: 五反田キャンパス、世田谷キャンパス、国立病院機構キャンパス(東が丘)、 国立病院機構立川キャンパス、船橋キャンパス、雄湊キャンパス(和歌山)、 日赤和歌山医療センターキャンパス(和歌山)
学部(学科)	: 医療保健学部(看護学科、医療栄養学科、医療情報学科)、 東が丘看護学部(看護学科)、立川看護学部(看護学科)、千葉看護学部(看護学科)、 和歌山看護学部(看護学科)
専攻科	: 助産学専攻科
大学院	: 医療保健学研究科(修士課程8領域、博士課程3領域)、 看護学研究科(修士課程4コース、博士課程)、 和歌山看護学研究科(修士課程3領域)、千葉看護学研究科(修士課程)
学生数	: 3,093名 (2021年5月現在)